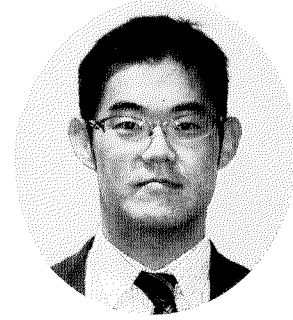




第206号
 発行所 支 部
 千教組 長 生 部
 中 行 者 和 嗣
 情 編 集 部
 小 路 印 刷 所

時代の転換点にできること

文化部長 野村隆之



今後も教研活動が教職員の熱意を高め、その成果が児童生徒へ還元されることを祈念いたします。

さて、皆様は今回の新しい形での教研集会をどう感じられたでしょうか。これまでの対面による分科会、そして今回のオンラインによる分科会。まさに「時代の転換点」を感じる集会だったと思います。このコロナ禍において、ICT環境が整えられ、GIGAスクール構想が大幅に加速しました。児童生徒一人ひとりに1台PCが配布され、学校には大容量通信用の無線LAN設備や電子黒板等が設置されました。しかし、過去の歴史から見ても急激な変化は多くの課題を生むものです。

多忙を極める業務の中で、新しいことにとりくむことは容易ではないと思います。この新しい環境の中で、どのような実践を行えばよりよい学びの場を子どもたちとともに作り出すことができるのか。今がまさにターニングポイントです。子どもたちに寄り添い、仲間とともに切磋琢磨していくことが大切なので

「時代の転換点」今回の長生教育研究会はまさにこの言葉がふさわしい集会ではなかったでしょうか。長期化するコロナ禍の中でオンライン集会。これまでも誰もが経験したことのない新しいとくみでした。多くの方が不安と心配の中にいらしたかと思えます。しかしそのような状況の中でも、各分科会では提案をもとに討議が交わされ、無事に終えることができました。ありがとうございます。また、提案者や各部会の皆様におかれましてはレポートを仕上げるために、限られた時間の中で寸暇を惜しみながら、実践内容をまとめられたのではないのでしょうか。子どもたちへ対する熱い思いが強く感じられる集会であり、協議会であったと感じました。

第71次千葉県教育研究集会

十一月六日(土)、第71次千葉県教育研究集会が、オンラインにて開催されました。

第1分科会

言語教育(言語活動と言語の教育)
 江澤 良樹(茂原中)



「言語の力を育てる教育活動はどうあるべきか」という研究主題のもと、活発な意見交換が行われました。言語活動を通して、活発な語彙力を身に付けさせるための活動が報告され、多様な指導法を学ぶことができました。言葉に対する現代的課題が多くある中で、今後どのように実践をしていくかを考えさせられました。オンラインでの提案となりましたが、有意義な集会となりました。

第2分科会

外国語教育
 樋口 陽樹(二宮小)



改めて、教研集会をどう感じられたでしょうか。成果とともに様々な困難があったかと思えます。しかし、この挑戦が私たちに与えて、そして未来の子どもたちにとって大切な一歩だったと思います。新しい時代に向けて手を取り合い、ともに頑張りましょう。

第4分科会

数学教育
 吉原 慎司(関小)



「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた指導」「数学的な考え方の系統をとらえた指導」「数学的活動の楽しさや数学のよさが味わえる指導」を討議の柱として9本の提案があり、活発な意見交換が行われました。数学的な見方・考え方を働かせた授業づくりについて学ぶことができました。今後の授業実践に生かしていきたいと思えます。

第9分科会

保健・体育(体育)
 渡邊 純一(長南小)



「心と体を育む保健・体育指導はどうあるべきか」を研究主題として、11本の提案がありました。どの提案も、子どもたちの学びの向上のため、多様な視点から、様々なアプローチで研究の本質に迫る提案でした。また、討議の中では、活発な意見交換が行われました。今後は、今回提案したことを継続してとりくんでいくとともに、参考になった提案内容を、これからの教育実践に生かしていきたいと思えます。

第10分科会

自治的諸活動と生活指導
 大森 知里(南中)



「集団づくりを通して、民主的行動力をどう高めるか」という研究主題のもと、「子どもどうし、おとなと子ども、おとなどうしのつながりをどう深めていくか」「集団活動を通して、自治の力をどう育てていくか」の2つを討議の柱として、活発な意見交換が行われました。他地区のとりくみを学ぶ機会をいただき、今後の教育実践に生かしていきたいと思えます。

第14分科会

両性の自立と平等をめざす教育
 川村 純子(日吉小)



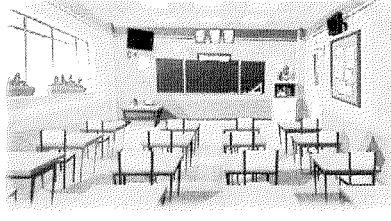
「意識・慣習の見直し」「労働・家庭をどう捉え、どう教えるか」「性をどう捉え、どう教えるか」を柱として、9本の提案がありました。教職員の意識改革と、児童・生徒への指導を同時に行う必要性を感じました。様々な教育実践は大変勉強になりました。今後の教育実践に生かしたいです。

第17分科会

情報化社会と教育・文化活動
 西谷 真澄(睦沢中)



「これからの社会において、学校図書館や情報教育、文化活動の担うべき役割はどうあるべきか」という研究主題のもと6本の提案がありました。学校の規模や地域性を生かした実践報告がなされ、特にICTと図書が使われ方について様々な意見が交わされました。他支部の実践やご意見から多くの学びがありました。今後の教育実践に生かしていきたいと思えます。



日教組第七十次教育研究全国集会に参加される先生方(敬称略)
 正会員(リポーター)
 ○ 国語教育(作文教育)
 太田和純子(東郷小)
 ○ 自治的・生活指導(中学校)
 大森 知里(南中)

情報化社会と教育・文化活動
 ○ 食教育
 古市 千晶(東部小)

「意識・慣習の見直し」「労働・家庭をどう捉え、どう教えるか」「性をどう捉え、どう教えるか」を柱として、9本の提案がありました。教職員の意識改革と、児童・生徒への指導を同時に行う必要性を感じました。様々な教育実践は大変勉強になりました。今後の教育実践に生かしたいです。

みんなの夢を応援する「千葉教弘」
教弘保険で 自助・共助・公助
 自助：教弘保険、まなびやなどを自分のために
 共助：人間ドック、宿泊施設補助などで助け合いを
 公助：奨学金、学校研究助成金などは教育振興に
 ※各事業の詳細は「千葉教弘」で検索を！
 公益財団法人日本教育公務員弘済会千葉支部
 株式会社千葉教弘 TEL:0120(10)8851

千葉県学校生活協同組合
 〒260-0013 千葉市中央区中央4-13-10 千葉県教育会館新館6階
 ☎0120-24-6294 FAX0120-55-2130
 千葉県学生協同組合一人ひとりが「出資者」であり「利用者」であり「運営者」です。みんなの参加が学生協を育てます。
 加入 利用
 総代会 運営 理事会
 http://www.jgsk.com

みなさまの暮らしのパートナー **教職員共済**
 総合共済を基幹に、8共済で万が一に備えています。
 ●総合共済 ●団体生命・医療共済
 ●火災+自然災害共済 ●新・終身共済
 ●自動車共済 ●車両共済
 ●年金共済 ●交通災害共済
 教職員共済千葉県支部
 千葉県教育会館新館7F ☎043(224)3701

カムバックセミナー

十月九日(土) 長生教育会館において、「カムバックセミナー」をオンラインで開催しました。まず女性部副部長から「復帰後の子育てに関する権利」についての紹介がありました。

続いて、今年度復帰された長柄小分会の石井真理先生と一宮中分会の諸岡香先生を講師にお迎えし「経験者から学ぶ育児と仕事の両立」と題して、育児休業中に行った復帰に向けての準備や工夫、事前に家族と話し合ったこと等について、お話しいただきました。

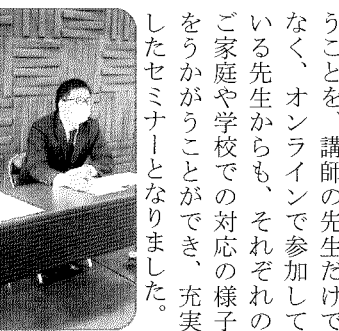


したりするというお話がありました。また、育児時間(育児休暇)の取得や、校務分掌の調整についても事前に学校に相談し、検討してみようかという貴重なアドバイスもいただきました。

さらに、事務職員部からは、東中分会の野口博充先生と二宮小分会の片岡由香利先生より、復帰後取得できる休暇・

休業制度の内容や種別について、詳しくご説明いただきました。

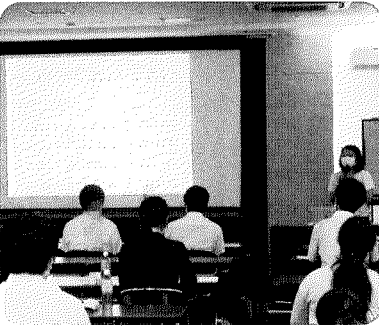
意見交換の場では、「子どもが熱を出したりけがをしたりして、保育園から呼び出された場合、家族の対応や学校の調整はどうしているのか」等、復帰したときに不安に思うことを、講師の先生だけでなく、オンラインで参加している先生からも、それぞれの家庭や学校での対応の様子をうかがうことができ、充実したセミナーとなりました。



青年部学習会

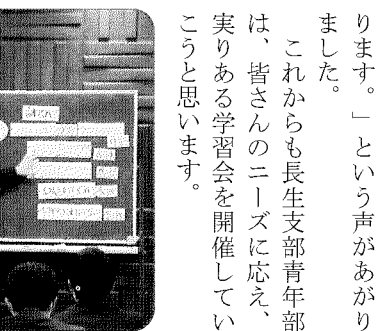
今年度、長生支部青年部は「スクラム」をスローガンに、心と心のつながりを大切に仲間づくりにとりくんでいます。また、青年部教職員の力量向上をめざして、今年度も一人ひとりのためになる学習会を開催しました。

音楽指導の学習会では、東郷小分会の志田輝美先生を講師に招き、コロナ禍における指導についてご教授いただきました。感染症予防の観点から、合唱や、リコーダーなど、飛沫が飛んでしまうような活動が制限されてしまいました。そんな中、青年部教職員が悩んでいる音楽指導について実際に体を動かしたり、リズムをとったりして、音楽的要素をたくさん取り入れながら子どもたちが楽しんで活動できる工夫を学ぶことがで



きました。参加者からは「コロナ禍での音楽指導に困っていたのでとても助かりました。」という声がありました。

道徳の指導法の学習会では、富士見中分会の土屋久恵先生を講師に招き、考え、議論する道徳の授業についてご教授をいただきました。道徳が教科化され、より良い評価方法を知りたいという青年部



これからも長生支部青年部は、皆さんのニーズに応え、実りある学習会を開催していこうと思います。

長生支部 情宣部企画 「こんな朝の会・帰りの会どうですか？」

学級規律を高めたいとき	
朝の会 ロッカー、道具箱、机の周りの整理 きっちりした状態で1時間目スタート。	帰りの会 1分間お仕事 一人ひとりが仕事を見つけ、窓閉め忘れなし、机の整頓バッチリ、床にゴミなし、さっぱりしてさようなら。
いつか迎える面接試験に向けて	
朝の会 日直にテーマを提示し、1日の中でスピーチを考える。 例：自己PRを30秒以内で。	帰りの会 日直はスピーチを発表。聞き手はメモを取り、国語の聞き取りの練習。
自己肯定感を高めたいとき【今日のイチ押しさん】	
朝の会 1日の中で、よく見ておく子「イチ押しさん」を伝える。	帰りの会 一人ひとりに紙を配付し、「イチ押しさん」の良かったところを記入し、提出。集めたものごとじ込み「イチ押しさん」にプレゼント。
※ちょっと高度な・・・、「秘密の友達」	
朝の会 一人ひとりがクジを引き、引いたクジに書かれていた友達に、ばれないように1日の中で、1つ親切なことをしてあげる。 例：消しゴムを拾ってあげる・曲がって置かれていたイスの向きを直してあげる 等 何でも良い。	帰りの会 朝の会を踏まえ、自分に親切なことをしてくれたと思う「秘密の友達」の名前・してくれた内容を紙に書き提出。その後、一人ひとりがクジに書かれていた友達のところに行き、自分が「秘密の友達」だったことを伝え、してあげたことの内容や何もできなかった場合は「ごめんね」を伝える。受け手は「秘密の友達」に1日気にかけてくれて「ありがとう」の謝意を伝える。

長生支部福利厚生事業 AOKI全店舗との連携拡大!!

これからは、全国のAOKIにおいて、長生支部の組合員証とクーポン券が併用して使用できます。ぜひ、ご活用ください。



組合員証再発行できます!!

長生支部書記局(長生教育会館内)では、長生支部組合員証の再発行に随時、対応しております。
 長生教育会館(24-9721)まで、ご連絡ください。
 福利厚生事業連携店で、ぜひ組合員証をご活用ください。